



令和5年3月22日  
国土交通省中部地方整備局  
名古屋国道事務所

## 災害対策支援で功績のあった団体に感謝状を贈呈！ ～12月の大雪に伴う雪氷作業支援～

令和4年12月24日は名古屋市内では、8年ぶりに積雪10センチを記録する大雪となりました。

名古屋国道事務所と愛知道路災害対策協力会では「地震大雨等異常事態における情報の収集提供及び応急対策業務に関する協定」を締結しており、その協定参加社である中部土木株式会社が、今回、雪氷作業に従事していただきました。

その支援活動に対して、名古屋国道事務所長から感謝状を贈呈いたします。

- 日時：令和5年3月24日（金）15時30分より
- 場所：名古屋国道事務所 3階大会議室  
（名古屋市瑞穂区鍵田町2-30）
- 表彰団体：中部土木株式会社（別紙参照）
- 配布先：中部地方整備局記者クラブ
- その他：新型コロナウイルス対策のため、取材を希望する報道機関におかれましては、事前に連絡をお願いするとともに、感染防止にご協力をお願いします。
- 問合せ先  
国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所  
副所長（管理） まつやま 松山 なおひと 直人  
管理第一課長 なかがわ 中川 ともお 智郎 TEL：052-853-7324



## 支援活動のご紹介

### ○中部土木株式会社

令和4年12月24日に名古屋市内では8年ぶりに積雪10cmを記録する大雪となった。中部土木株式会社は、災害協定に基づき、作業に必要な作業員を迅速に確保し、道路の通行確保及び安全対策のため、国道302号（名古屋市緑区～東海市：往復約10キロ）及び国道23号（豊明市～弥富市：往復約58キロ）において、凍結防止剤散布作業を行った。



凍結防止剤散布状況